

# 航空保安業務処理規程第5管制業務処理規程の一部改正等について

平成28年11月  
交通管制部管制課

## 1. 背景

航空保安業務処理規程(昭和42年空総第130号)第5管制業務処理規程(以下「管制業務処理規程」という。)は、航空交通管理管制官又は航空管制官(以下「管制官等」という。)が航空法(昭和27年法律第231号)第96条等に規定されている管制業務及びこれに関連する業務を実施するにあたって準拠すべき基準その他の事項を定めることを目的とするものである。

洋上管制業務において、洋上管制データ表示システム(以下「ODP」という。)を使用して管制業務を行う場合は、管制業務処理規程(Ⅱ)10の別表「CPDLC アップリンク定型メッセージ一覧表」(以下「定型メッセージ一覧表」という。)に定めるメッセージを使用するものとしている。

定型メッセージ一覧表は国際基準(PANS-ATM 及び Doc10037(GOLD Manual))に準拠しており、本年11月10日に同基準の改正が行われ、定型メッセージ一覧表の一部のメッセージが廃止となることから、管制業務処理規程に関して所要の改正を行うこととする。

## 2. 概要

国際基準に準拠した洋上管制業務を実施できるよう、定型メッセージ一覧表の一部のメッセージを廃止する。

削除するメッセージ	意味	削除する理由	代替手段等
CROSS [position] AT AND MAINTAIN [altitude]	[位置]を[高度]で通過し、維持して下さい。	機上システムが対応していないため	フリーテキストメッセージにより代替可能
AT [time] CROSS [position] AT AND MAINTAIN [altitude]	[時刻]に[位置]を[高度]で通過し、維持して下さい。	機上システムが対応していないため	フリーテキストメッセージにより代替可能
LEAVE CONTROLLED AIRSPACE	管制空域から離脱して下さい。	運用上不要のため	フリーテキストメッセージにより代替可能
DO NOT EXCEED[speed]	[速度]を超えないようにして下さい。	運用上不要のため	フリーテキストメッセージにより代替可能
REPORT DISTANCE (TO / FROM) [position]	[位置](へ/から)の距離を通報して下さい。	ADS-C により代替可能であるため	ADS-C により代替可能

CONFIRM POSITION	位置を確認して下さい。	ADS-C により代替可能であるため	ADS-C により代替可能
CONFIRM ALTITUDE	高度を確認して下さい。	ADS-C により代替可能であるため	ADS-C により代替可能
CONFIRM TIME OVER REPORTED WAYPOINT	通報した位置通報点の時刻を確認して下さい。	ADS-C により代替可能であるため	ADS-C により代替可能
CONFIRM REPORTED WAYPOINT	通報した位置通報点を確認して下さい。	ADS-C により代替可能であるため	ADS-C により代替可能
CONFIRM NEXT WAYPOINT	次の位置通報点を確認して下さい。	ADS-C により代替可能であるため	ADS-C により代替可能
CONFIRM NEXT WAYPOINT ETA	次の位置通報点の予定通過時刻を確認して下さい。	ADS-C により代替可能であるため	ADS-C により代替可能
CONFIRM ENSUING WAYPOINT	次々の位置通報点を確認して下さい。	ADS-C により代替可能であるため	ADS-C により代替可能
WHEN CAN YOU ACCEPT [distance offset] [direction] OFFSET	いつ[逸脱距離]、[方向]への逸脱を受諾できますか。	運用上不要のため	フリーテキストメッセージにより代替可能
THEN	その後	誤解の恐れがあるため	指示を個別に発出することにより対応
DISREGARD	取り消します。	誤解の恐れがあるため	無線通信で伝達
AT PILOTS DISCRETION	パイロットの判断で	誤解の恐れがあるため	MAINTAIN BLOCK [altitude]TO [altitude] ([高度]から [高度]の間を維持して下さい。)を使用

### 3. 今後のスケジュール

施行:平成28年11月10日